

## 書誌からみたシェイクスピア受容史研究

- 1 江戸時代
- 2 明治時代
- 3 大正時代
- 4 昭和戦前時代
- 5 昭和戦後時代
- 6 現代のシェイクスピア

## 日本のシェイクスピアの現状と展望

- 1 日本のシェイクスピアの研究と課題
- 2 日本人としてのシェイクスピア
- 3 シェイクスピアと国際化
- 4 日本シェイクスピア書誌の問題点

## 結論

## 注

## 参考文献

## あとがき

## 概要：

なかでも、「2 日本人としてのシェイクスピア」では、「日本独自のシェイクスピア劇場演」「日本独自のシェイクスピア研究」、「3 シェイクスピアと国際化」では、「英語とシェイクスピア」「文明開化とシェイクスピア」「戦後の国際社会への復帰」「経済大国と国際文化交流」「英文によるシェイクスピア研究」などを扱い、これまでの受容史に加え、演劇交流、学術交流といった国際文化交流の面に特に注目した「日本のシェイクスピア」に関する論文である。142頁（A5）